

-----12月16日-----

※ 今週のアウトルック (12/16~12/20)

先週は各通貨ペアとも、最高値付近のレジスタンスに阻まれ、膠着状態となった、通貨ペアが多かったようです。

来週はFOMCを控え、テーパリング（緩和縮小）の決定に焦点が集まっているようです。

今月見送られても、来月に実施されるとの見方が多く、株価の動向を見ながら、リスクオン度合いを調整する、といった感じになるのかもしれませんが。

先週ドル円は、高値更新にチャレンジしては引き戻される、という展開でした。ただ、週末には一度104円付近まで上昇し、103円付近で終了しています。

今週はFOMCのテーパリング（緩和縮小）の決定に大きく左右されそうですが、仮に先送りされた場合でも、来年早々に実施される可能性が高く、しばらくは利益確定が優先となるように思います。

ドル円の予想レンジは102円から105円です。

先週のユーロ円は、ドル円好調の流れを受けて、一度143円付近まで上昇していますが、142円を割って、NY市場を終了しています。

今週はFOMCのテーパリング（緩和縮小）の決定を前にして、利益確定を優先させるディーラーが多いかもしれません。FOMCのコメントの内容にもよりますが、一度大きく調整する可能性も考慮する必要があるのかもしれませんが。

ユーロ円の予想レンジは138円から144円です。

ポンド円は幾分正念場を迎えている状況です。

テクニカル的には、一度大きく調整する可能性を示唆しているようにも思います。

ポンド円の予想レンジは164円から170円です。

今週はFOMCやクリスマス休暇などを控え、一度ポジションを手仕舞うディーラーが多くなる可能性があります。急激な円高には注意が必要です。

**\*免責事項\***

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。